

PAC パック・パーカッション! PERCUSSION!

芸術文化センター管弦楽団 室内楽シリーズ58

HYOGO
PAC Performing Arts Center
ORCHESTRA

躍動のリズム! 華麗なる技が舞う!
魅惑のパーカッション・ワールドへようこそ

特別ゲスト **中谷 満**(ティンパニ)・**坂上弘志**(パーカッション)

出演 **PACパーカッション・メンバー**

Program

ライヒ: **木片のための音楽**

Steve Reich: Music for Pieces of Wood

加藤大輝: **ケルベロス・ドラムス**

Daiki Kato: Kerberos Drums

コペツキ: **蛇の歌**

Eckhard Kopetzki: Le Chant du Serpent

バルトーク: **2台のピアノと打楽器のためのソナタ**

Béla Bartók: Sonata for 2 Pianos and Percussion

ラヴェル: **ボレロ** ほか

Murice Ravel: Boléro

Special guest

Mitsuru
Nakatani
Timpani

Special guest

Hiroshi
Sakagami
Percussion

Hyogo Performing Arts Center Orchestra
Percussion Members

2018. **11/17** (土) 開演2:00PM
(開場1:30PM)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

A 3,000円 B 2,000円 (全席指定/税込)

芸術文化センター管弦楽団18-19シーズン定期演奏会の9回通し券をご購入いただいた方(定期会員)はA 2,500円、B 1,500円でご購入いただけます。

※この割引は9回通し券をご購入いただいた方で本人様に限りさせていただきます。※ご購入いただいた9回通し券の人数分を割引料金でご購入いただけます。それを超える分については通常料金での販売となります。

一般発売

7/15(日)

芸術文化センター会員
先行予約受付開始
7/14(土)
※窓口での販売(残席ある場合)は7/16(月・祝)より

ご予約・お問合せ/芸術文化センターチケットオフィス

インターネット予約

0798-68-0255

(10:00AM~5:00PM
月曜休 ※祝日の場合翌日)

<http://www.gcenter-hyogo.jp>



兵庫県立
芸術文化センター



主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

PERCUSSION!

パック・パーカッション!



セクションごとにアンサンブルをお届けする〈室内楽シリーズ〉。2018-19シーズンは、毎回大人気! さまざまな打楽器が登場する、観て聴いて楽しい〈パック・パーカッション!〉からスタートです!

今回特別ゲストに迎えるのは、これまでにPACの定期演奏会にゲスト奏者として出演を重ねてきた、佐渡芸術監督の信頼厚い、関西打楽器界を牽引し続ける2人の名手、ティンパニの中谷満とパーカッションの坂上弘志。日頃オーケストラ内では後方に位置し、時に緻密にリズムを刻み、時に力強く音楽をリードするパーカッショニストたちが、目の前で数々の打楽器を鮮やかに操り、エキサイティングな音楽を生み出す姿を、たっぷりご覧に入れましょう! 文字通り、木を叩いて演奏されるライヒの「木片のための音楽」から、ピアノと打楽器だけでまるでオーケストラのような豊かなサウンドが生み出されるバルトークの「2台のピアノと打楽器のためのソナタ」まで、ゲストとPACメンバーが描く多彩な打楽器アンサンブルを、心ゆくまでお楽しみください。



【特別ゲスト】中谷 満 (ティンパニ)
Mitsuru Nakatani, Timpani

1973年京都市立芸術大学音楽学部打楽器専攻卒業。同年大阪フィルハーモニー交響楽団に入団。77年より1年間旧西ドイツ国立ベルリン高等学院に留学。ベルリン・フィル首席ティンパニストW.テールヒェン及び国立ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団首席打楽器奏者K.キースナーに師事し、ベルリン放送管弦楽団、ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団などに出演。帰国後、大阪フィルハーモニー交響楽団に復団。90年よりパーカッション・アンサンブル「シュレーゲル」を主宰。オーケストラでの演奏の他、数多くの協奏曲独奏やアンサンブルの活動を行う。特に、師であるテールヒェン「ティンパニ協奏曲」を長年にわたり公演。新作初演にも意欲的に取り組み、2010年酒井格、12年大前哲による「ティンパニ協奏曲」を初演するなどティンパニ演奏の可能性を拡げている。14年、15年、フライブルク音楽大学打楽器科定期公演に招聘され、マスタークラスを行う。これまでに日本管打楽器コンクール、松方ホール音楽賞、全日本吹奏楽コンクール等の審査員を務める。現在、相愛大学音楽学部教授。同志社女子大非常勤講師。関西打楽器協会副理事長。



【特別ゲスト】坂上弘志 (パーカッション)
Hiroshi Sakagami, Percussion

1973年大阪フィルハーモニー交響楽団入団、2012年の退団まで39年間に在籍。80年ニューヨークに留学、ニューヨーク・フィル首席ティンパニスト=R.コーロフ氏に師事。82年、大阪フィルとジョリベの「打楽器協奏曲」を共演。1984年、86年、89年リサイタル開催。92年文化庁海外派遣研修員として再度ニューヨークにて研修。94年主宰する打楽器アンサンブルを率いてニューヨーク・カーネギーホール、96年ニュージーランド・クライストチャーチ、99年アテネ・ヘロディス・アティコス音楽堂、02年ウィーン・ムジークフェラインにて公演。97年「**ニ崎市民芸術賞**」奨励賞受賞。99年、05年「**日本管打楽器コンクール**」審査員。吹奏楽コンクールの審査員として招かれ、北海道・北陸・東海・関西・四国・中国・九州各府県・支部大会の他、全日本の審査員を務める。また、中学校・高校・大学・職場・一般のバンド指導に携わり、大阪府立淀川工科高校の指導を45年にわたり現在も指導。現在、全日本打楽器連盟副会長、関西打楽器協会理事長、ザ・シンフォニーホール館長代理、パール楽器製造(株)・ブレイウッド両社アドバイザースタッフ。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。http://hpac-orc.jp



http://www.gcenter-hyogo.jp

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、http://www.gcenter-hyogo.jp

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

